

稲葉ダムだより

発行: 稲葉ダム安全衛生連絡協議会
 事務局 鹿島・大林・さとうJV 稲葉ダム本体建設工事事務所
 竹田市大字下坂田830
 TEL 0974-66-3939 FAX 0974-66-3940

家にこもりたくなるような厳しい寒波が周期的に到来しておりますが、地域の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

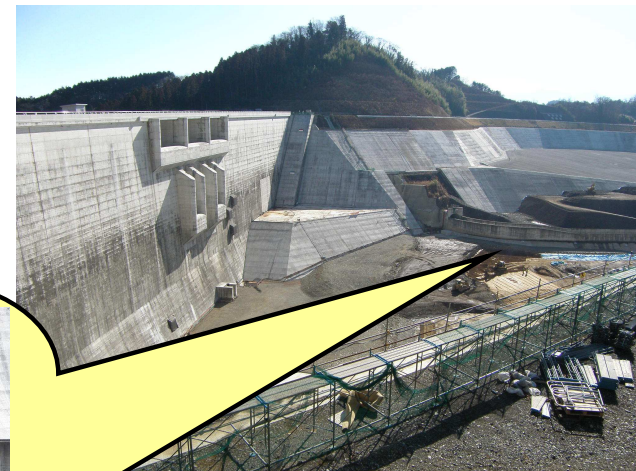
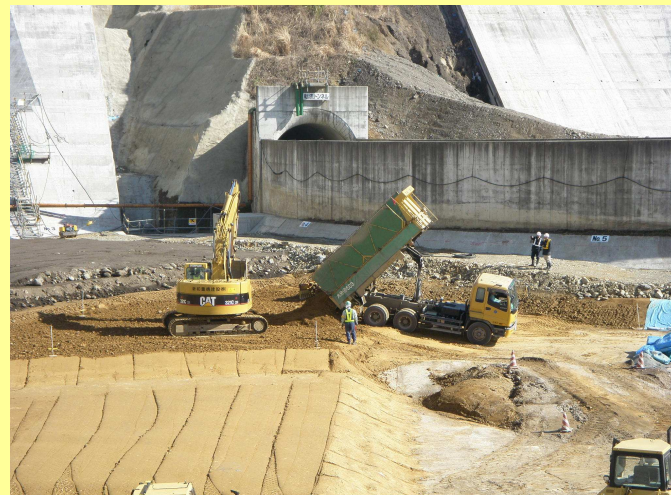
冬になると工事車両をスタッドレスタイヤに履き替えておりますが、スタッドレスタイヤがもう2セット目という車両も多く、改めて着工以来の長い年月を感じている次第でございます。

さて、その長い年月に亘って進められてきた建設工事も、今年と来年前半で大きな区切りを迎え、いよいよ試験湛水が開始されていきます。来年の試験湛水へ向けて、今年も地域社会ならびに周辺環境に十分に配慮した施工を心掛けてまいりますので、何卒 ご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

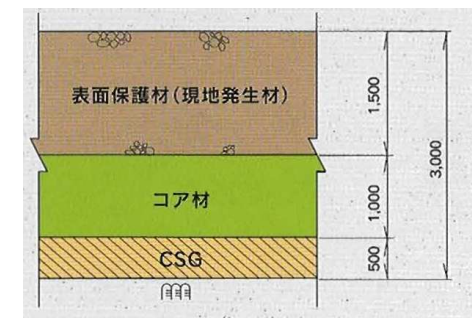


現場のようす

本体工区では08年11月中旬に河床部のCSG打設を無事完了し、現在遮水のためのコア材、ならびに表面保護材の盛り立てを進めています。



《河床部の構造》



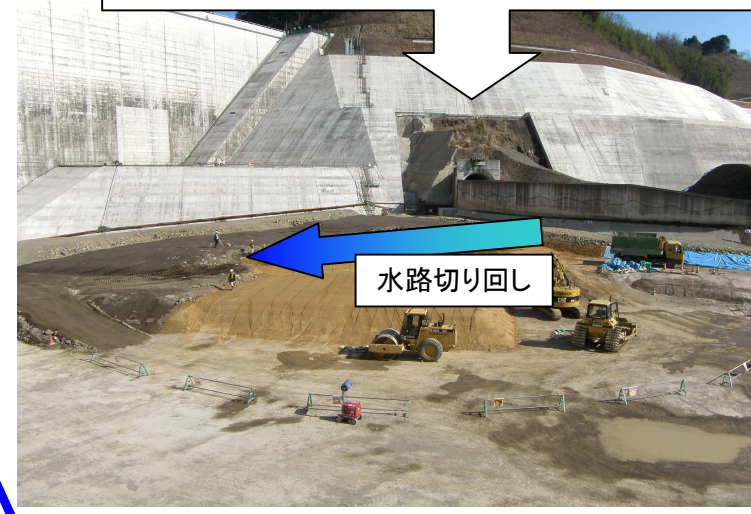
トピックス 《08年の施工実績と09年の予定について》

昨年 本体工区では、貯水池対策工として左岸コンクリートフェーシング、河床部土質ブランケット工事の一部を進めてまいりました。09年は引き続き河床部の土質ブランケット工事を進め、その後は転流水路トンネルの閉塞と、当該部分のコンクリートフェーシングを施工してまいります。

■ 転流水路トンネルの閉塞と呑口部のコンクリートフェーシングについて



転流水路をダム堤体を通っている管路に切り回した後、転流トンネルの呑口部を埋めて、その前面にコンクリートフェーシングを施工します。



水路切り回し

■ 左岸コンクリートフェーシング



2007年12月



2008年12月

* 現場見学をご希望される方は、お気軽に当企業体もしくは竹田ダム建設事務所にご連絡下さい。